

東京グラフィックスIT研究会 主催・企画

今から取り組む

私たち中小印刷・グラフィックサービスの DXは何処から始める!?

■ 開催日時: 8月26日 (木) 17:30~19:30

- ◇ リアル会場: ニッケイビル8F会議室 (先着20人限定) 中央区日本橋小伝馬町 7-16
- ◇ オンライン会場: ZOOM使用

■ 受講料: 東京グラフィックス・ジャグラ会員1,000円 (一般 3,000円)

アフター・コロナ時代を勝ち抜くために準備しておくべきことは?

DXとは、デジタル技術の活用によって製品・サービスやビジネスモデルに変革を起し、競争上の優位性を確立することです。中小印刷・グラフィックサービス業も、アフター・コロナに向けて、避けては通れません。

DX推進の鍵としては「デジタル人材の育成」「将来の労働環境の変化を見据えた新しい働き方の導入」「業務プロセスやデジタル技術について、絶えず検討し続ける」等があげられています。そのためには常に新しいものに接して、デジタル技術に接する環境に自ら身を置くことが重要です。

私たち中小印刷・グラフィックサービス業が今から取り組める、身の丈に合ったDXを考えていきましょう!

【主な内容】(受講対象: 経営層・システム担当者)

1. 中小印刷会社の為のDX 第1歩はクラウドストレージから
 - ・DXって? クラウドって? まずは基本を押さえよう!!
 - ・クラウドを導入すると何がいいの?
2. 中小印刷会社向けに特化したクラウドストレージサービス「たまたまBox」で始める安全・安心なコンテンツハンドリング
 - ・コロナで変わった働き方
 - ・「たまたまBox」活用で変えられること、目指せる姿
3. 「たまたまBox」導入事例紹介
 - ・興栄社、東京技術協会、大瀧紙器印刷、エンゼルより報告
4. 補助金・助成金等を活用した資金支援について
 - ・TFS 国際税理士法人、西武信用金庫よりご案内

【講師】村松 裕基 先生

合同会社 eees 代表。大手楽器メーカーのSEを担当。その後、独立して1000件以上のパソコンやスマホのレッスン、サポートを担当。現在は、ITが苦手な方向けのITサポート、コンサルを行っている。

【講師】福地 孝志 先生

大手電機メーカーで通信システムの開発設計、事業企画等を担当。その後IT子会社の社長となり、ITインフラ構築、SaaSビジネス構築等クラウドビジネスの立上げを行う。現在はICT、IoTコンサルタント。

【お申込方法】下記①~③のいずれかの方法で申込・決済サイト「イベントペイ」にアクセスしてください。

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「<https://bit.ly/3y6Ndkf>」にアクセス
- ③ 「東京グラフィックスHP」⇒「セミナー・研修会・講習会」にアクセス

※ 決済は、カード決済のみとなります。

※ 受講のご案内等のメールが「イベントペイ」から届きますので、メールの着信拒否設定をしている場合は、「@eventpay.jp」のドメインを受信可にしておいてください。

お申込みは
こちらから

